

## 国土交通経済（平成14年10月・11月分）の概況

### 【公共工事受注（11月）】

#### ～総じて低調に推移。

工事受注額は前年同月比1.0%増加（4ヶ月ぶり、4-11月累計は前年同期比6.6%減少）。  
大手50社受注額は同7.6%増加（2ヶ月連続、4-11月累計は同7.2%減少）。

### 【住宅建設（11月）】

#### ～緩やかに減少。

新設住宅着工戸数は、総計98,664戸で前年同月比6.7%減少（2ヶ月ぶり、4-11月累計は前年同期比2.3%減少）。  
季節調整済み年率換算値の推移をみると、14年4-6月期1,180千戸、7-9月期1,130千戸、10月1,191千戸、11月1,121千戸となった。

### 【民間非住宅建設（11月）】

#### ～基調としては減少している。

民間設備投資の先行指標である民間非居住用建築物着工床面積は、事務所、店舗、倉庫は増加したものの、工場が減少し、全体で前年同月比0.7%減少（2ヶ月ぶり、4-11月累計は前年同期比3.4%減少）。

### 【貨物交通（10月・11月）】

#### （1）国内輸送

##### ～鉄道は微増し、トラックは横直し、航空は基調としては減少。

トラック（特積）は、9月前年同月比0.0%増加の後、10月同1.3%減少となった。トラック（一般）は、10月同0.2%増加（21ヶ月ぶり）、宅配は、10月同1.2%減少（10ヶ月ぶり）となった。  
鉄道は、11月同1.3%増加（16ヶ月ぶり）となった。  
航空（速報：3社）は、前年9月に発生した米国同時多発テロによる影響の反動増により、11月同5.3%増加（3ヶ月連続）となった（前々年同月比12.6%減少）。

#### （2）国際輸送

##### ～航空は、輸出入ともに増加。

外国航空会社を含む航空貨物量（速報：成田・関空調べ）は、輸出が11月前年同月比39.4%増加（8ヶ月連続）となり、輸入も11月同16.2%増加（5ヶ月連続）となった。我が国航空会社の輸送量（速報5社：輸出+輸入）は、11月同19.8%増加（9ヶ月連続）となった。

### 【旅客交通（10月・11月）】

##### ～鉄道は微減、国際航空は基調としては減少、国内航空は堅調に推移。

鉄道は、JR6社が9月前年同月比0.4%増加の後、10月同0.5%減少となった。民鉄は、10月同1.1%減少（7ヶ月連続）となった。  
国際航空（邦社）は、米国同時多発テロによる影響の反動増により、11月同49.7%増加（3ヶ月連続）となった（前々年同月比8.4%減少）。国内航空（速報：9社）は、11月同4.9%増加（4ヶ月連続）となった。

### 【観光（11月）】

##### ～国内旅行取扱額は低調に推移、海外旅行取扱額も基調としては減少。

国内旅行取扱額（主要50社）は、11月同7.0%減少（9ヶ月連続）となった。  
海外旅行取扱額（主要50社）は、米国同時多発テロによる影響の反動増により、11月前年同月比86.4%増加（3ヶ月連続）となった（前々年同月比12.6%減少）。  
なお、入国外客数は、11月同12.8%増加（10ヶ月連続）となった。